

地域農業の 次代担う

新たな「農」始まる J A就農支援センター第2期生

研修に励む5人の研修生



6月1日、J A就農支援センターでの1年間の研修を修了した第2期研修生5人が、それぞれJ A幹旋の遊休ハウス等を活用し、管内で就農しました。牛嶋優樹さんはイチゴ生産者として、貝田憲之さん、ジケ・ジュンポンさん、原口徹也さん、松田清臣さんはトマト生産者として農作業に励んでいます。



後列 トマト生産者 貝田憲之さん イチゴ生産者 牛嶋優樹さん トマト生産者 松田清臣さん

前列 トマト生産者 ジケ・ジュンポンさん トマト生産者 原口徹也さん

未来の**アグリスタ** ～「**農**」への**挑戦者**たち～



就農された第2期卒業生5人にインタビューしました！

①出身地 ②前職 ③趣味 ④ルーティン(毎日欠かさずしていること) ⑤今後の抱負

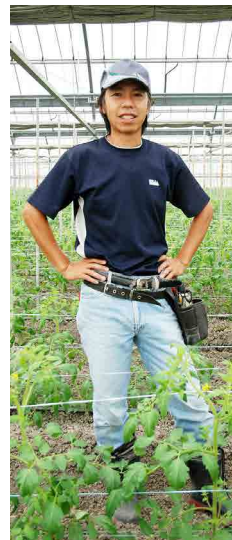
松田 清臣さん(33・筑後市)
トマト生産者

①筑後市②会社員③農作業④特になし⑤雨水がハウス内にたくさん入ってきて、土が水を含んでしまって水抜きが大変でした。栽培計画を修正しながら1年目からしっかりと収量を上げたい



一生懸命、農業頑張っています！
結婚相手募集中です！(笑)。

いつかは農業をやりたいと思っていたけど、勉強する場所がなかったので、諦めていました。そんなとき、家に届いていたWingの中に就農支援センター研修生募集の記事を発見して、すぐに申し込みました。1年間の研修で知識、技術を学べたことはもちろん、農業関係の皆さんと知り合えたことが良かったと思います。今は、第1期卒業生の竹村健児さんが定期的にほ場を見に来てくださるので、とても助かっています。



私のように全くの農業未経験で、親類縁者にも、農業者がいない人間でも、やる気さえあれば道が開かれるんです！

原口 徹也さん(48・筑後市)
トマト生産者

①大牟田市②医療機器メーカー③オートバイ④5分間でも時間ができれば活字を読む(読書)⑤収量にもこだわりながら、高品質なトマトを作っていきたい

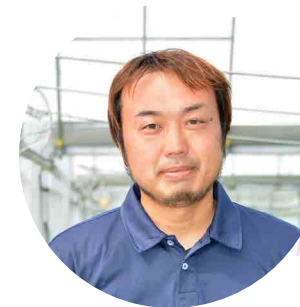


大学卒業後、医療機器メーカーに勤務し、農業とは一切関わりの無いキャリアを歩んできました。ある日、Wingに載っていた農業研修生募集の案内を見て、学生時代から夢見ていた農業への道を実現したいと考え、今回がラストチャンスと一念発起しました。

実際、案ずるより産むが易しで、狭そうに見えていた間口も思ったより広がったように思います。農業は、体力的に大変な職業ですが、作物を育てる喜びを感じながら日々楽しい生活を送っています。

牛嶋 優樹さん(34・立花町)
イチゴ生産者

①立花町②J A職員③ゴルフ④仕事を終え、帰宅してからのビール⑤去年は、1期生の先輩方が素晴らしい成績を収められているので、先輩方に近付けるように頑張りたい



定植時期と台風が重なったので、ビニールを張ったり、はがしたり、水抜きをしないといけなかったり大変でした。



奥さん：聖子さん



J Aに勤務しているときに、若い生産者さんと触れ合う機会があり、だんだんと就農への想いが強くなっていきました。1年間の研修で知識と技術を習得できたことはもちろん、先生や仲間ができたことが良かったです。困ったことがあったら何でも相談しています(笑)

トマト生産者の先輩から話を聞いて、「自分もトマトを作りたい！」と思い、就農を志しました。

奥さん：順子さん



ジケ・ジュンボンさん(41・八女市)
トマト生産者

①タイ②養蜂会社③ゴルフ(ゴルフ歴4年でライバルの牛嶋くんを追い抜きそう)④朝5時に起きて天気予報をチェックする⑤1年目は部会の平均収量を超えることを目標に、来年は、現在500坪の栽培面積を2倍に増やして、部会でも上位に食い込めるようにしたい



今のところ、大きな問題はないけど、トマトの状態を見極める力がまだまだ未熟なのかなと思います。先日もJ A営農指導員さんに「もう少し水をやった方が良いよ」とアドバイスをもらったばかりで…。他の2期生とも連絡を取り合いながら頑張っています！

貝田 憲之さん(41・筑後市)
トマト生産者

①筑後市②J A職員③お酒、読書④腰のマッサージ⑤ベテラン生産者の先輩方から指導を受けながら、基本に忠実に丁寧に栽培する



研修中、横溝伸生先生から教えていただいた、「農業人としての心構え」が強く印象に残っています。例えば、この1列でどれだけのトマトが収穫できるのかなど、常に先のことを考えて栽培計画を立てながら作業することが大事なんだそうです。

研修で学んだことに気を付けながら栽培しているのですが、生育が進むにつれ、株によって生育の早さがバラバラになってしまったので、これから栽培計画に沿うようにしっかり修正していきたいです。



父が作付けしていた540坪のハウスを建てました。